



サキュバス奴隸化計画

ご主人様サキュバスと元白魔術師のお姉さん

DOJIN
R18
成人向け
※18歳未満の
購入・閲覧禁止





～サキュバス達からのご挨拶～



「初めまして♡

この本を手にとって頂き ありがとうございます♡
私はボスサキュバスのセフィよ♡よろしくね♡」



「初めまして♡ 私はセフィ様の部下で、
元白魔術師のリュウと申します♡
よろしくお願いしますね♡」



「本作は【バイノーラル音声作品】と【同人誌】が
セットになった作品となっている♡

音声の内容は『この本を読みながら聴いて楽しめる音声』と
『本を読んだ後に聴くことで楽しめるオナサボ音声』と
なっているわ♡」



「同人誌の方では、人間だったころの私が
どのようにしてサキュバスになってしまったのかや、
私と共に冒険をしていた男の子が
私たちサキュバスに快樂調教されてしまうシーンが
描かれています♡」



「そして本を読んだ後に聴ける音声の方では、
私たち二人が直接あなたを気持ち良くしてあげるわ♡
本の中の男の子のように、ね♡
甘やかしながらの搾精で根こそぎ搾り取ってあげる♡
詳しくは付属のreadmeファイルをご覧ください♡」



「それでは、どうぞぜひ本作をお楽しみください♡
私たちの出会いが素敵なものになりますように…♡」

サキユバスの城

あるとき私たちの国に
突如として現れたお城に
大量のサキユバスが生息しているという
目撃情報が入りました

WANTED

サキユバス討伐のために
そこへ向かった冒険者は大勢いましたが
男女問わず戻ってきただけの冒険者は
一人もいませんでした



不思議に思った私たちは
その調査とサキユバス討伐のため
冒険者の彼と一緒にそこへ
向かうことにしたのでした…

ふう…

ようやくサキユバスの城に
近づいて来たみたいだ…



だけどこの辺の魔物も
だいぶ強くなってきたな…

大丈夫？
怪我はない？

ぞっ
…

DEAD or ALIVE

少し傷がでちゃってるわね
今治療してあげる♡

この人はリィラさん
一緒に旅をしてくれている
とっても強くて優しい
白魔術師のお姉さん

ちょっとだけ
じっとしてね…

!

ふふふ

ポ
○○○

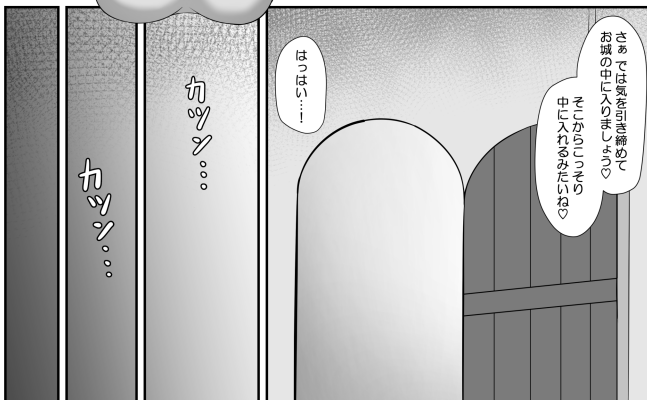
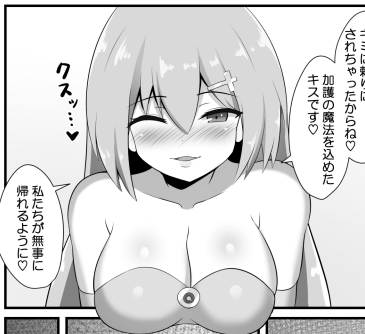
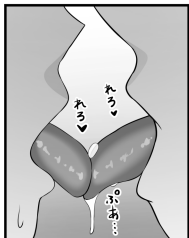
はい♡治療完了♡

ヒドイ怪我じゃなくて
良かったわ…♡

そして現在
僕と付き合っている人…

ク
ス…♡

■白魔術師
リィラ





こ、これは…!

サキュバスが
こんなたくさん…!

話には聞いていたけど
ここまでなんて…!

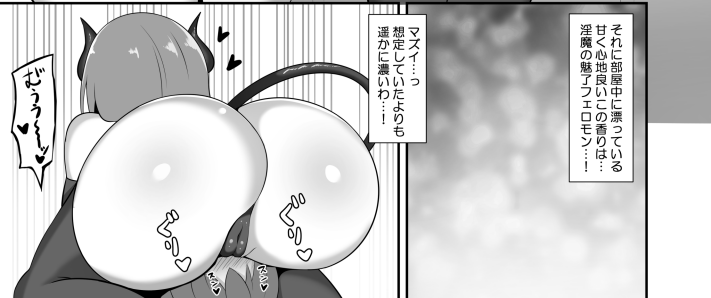
おもしろ
おもしろ♡

淫魔に捕まっている彼らは…
まさか討伐に向かったはずの
冒険者の人たち…!?

げっっっ♡

おもしろ♡
おもしろ♡

もしかしてみんなサキュバスに
捕らえられてたってこと…!?



それに部屋中に漂っている
甘く心地良いこの香りは…
淫魔の魅了フェロモン…!

マズイ…っ
想定していたよりも
遥かに濃いわ…!

おもしろ♡
おもしろ♡

彼らを手助けしたいけど…
今はとにかく
バレないように進んで
このボスを探さなくちゃ…



ほおおおおお
おおおお
おおおお



ああんな
女の人まで
捕まってる…!

ここに捕らえられて
いるのは男の人だけ
じゃないの…!?

よく見ると
この辺りは女の子だらけ…

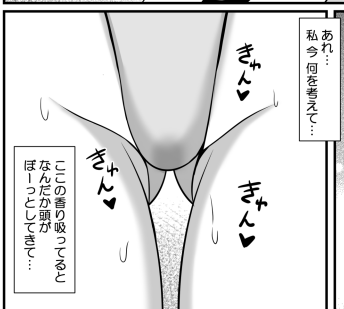


それにみんな心なしか
すっごく気持ちよさそう…

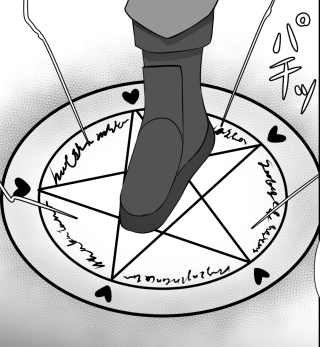
私も捕まったら
あんな風に気持ちよく
なれるのかな…



あれ…
私今何を考えて…



この香りを吸ってる
なんだか頭が
ぼーっとしてきて…



なんだから具合が悪くて……



リィラさん……大丈夫……？



しまったっ……！
これは敵の仕掛けた
転移魔法トラップ……！



はっ……いけないっ！
直ぐにそこから離れて！



早く助けに
行かなきゃ……！

何てこと……
私がボーっとしていた
ばっかりに……



ここは……とこだろう……
どこかのベッドみたいだけど……

それにこの部屋……
フェロモンの甘い香りが
さっきよりも濃く濃い……

あら……
まだ誰かが寝に
かかったみたいね♡

は……
は……

可愛い侵入者さん♡
初めまして♡

私はこの管轄を務めている
セフィ♡
（後者は知りあきです）

この人が
このボスサキュバス……？

■ボスサキュバス
セフィ

マズイ……
逃げなきゃ……

あらあら♡
緊張しているの？

大丈夫よ♡
これからたっぷり
気持ちいい思いを
させてあげるからね♡

勝手にここへ侵入してきて
イケナイ子ね♡
それとも迷子かしら♡

ほくみだいな可愛い子は
甘くトロトロに
とろかしてあげましょ♡





おや？お口のこれは
加護の魔法かしら♡

なかなか頑固だと思ったら
これが悪さをしていたのね♡

邪魔なものはママがキスで
舐め溶かしてあげまぢゅ♡

舌を出すべしなやう♡

あろ♡

あろ♡

あろ♡

あろ♡

あろ♡

甘えていいのよ♡
サキュバスに身を任せるのは
何も悪いコトじゃないの♡

キス…気持ちいい…♡
力が抜けるう…♡

甘えんぼなお年頃なのに
魔物退治ばかりで
ツラかったよね♡

あろ♡

あろ♡

ツラだけの冒険なんて忘れて
ママと気持ちいいことだけ
していきましょう♡

赤ちゃんに戻って甘えんぼして
素直になっていいの♡

はい♡ラブラブパロチューで
お満らし♡いー♡いー♡

ビュク♡

ビュク♡

ママが全身で
受け止めてあげまぢゅ♡





はーい♡
おもちじとー♡

ビクン
ビクン

ド
ビ
ュ

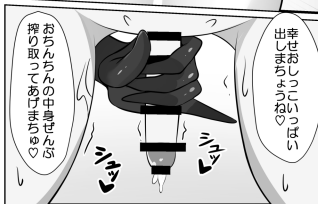


クスクス♡満足しまちたか♡
立派なおもちしでちたよ♡

これでほくちゃんは
正式にママの
赤ちゃんでちゅ♡

クス♡

クス♡



幸せおしこいっはっ
出しまぢょうな♡

おちんちんの中身ぜんぶ
搾り取ってあげまぢゅ♡

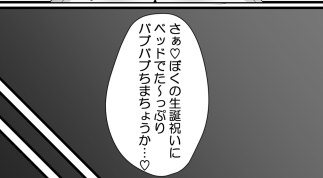
シチュ
シチュ



牛さんみたいに
根元からぎゅっぎゅっ♡

白旗おもちし
とびゅ♡とびゅ♡とびゅ♡♡

ぎゅっ
ぎゅっ
♡



さあ♡ほくの生誕祝いに
ベッドでたろっぴり
パブパブちまぢょうか…♡



あら♡初めまして♡
可愛いお仲間さんだ♡

はあ…

ふっ…

はあ…

「こまでこの子を
助けにきたのかしら？」

ガッ

ガッ

何て…
もう既にチャームに
かかっちゃってる…

なるほど♡ラブラブな
彼女さんってわけね♡

ん…

私は別に戻して
あけてもいいんだけど…
でもこの子は
どう思ってるか？
ほりほりちゃん？
彼女さんがお迎えに
来てくれたわよ？
帰らなくていいの？

ママあつ♡
ママあつ♡

ガッ

ん…

ん…

おちんちん♡
もっともっ♡

あらあら♡
どうやら上の空
みたいね♡

お仲間を無視しちゃう
悪い子には
オシ・オキ♡

は♡反省するまで
おっぱい牢獄に
強制収監です♡

パイパイの甘い香りに溺れて
トリップしていまちようね♡

クスクス♡
残念でした♡

ご覧の通り
もっこの子は私にメロメロの
赤ちゃんになっちゃいました♡

ぶっぴゃ〜♡

ほくちゃんはもう
ママのおっぱい奴隷さん
でちゅもんね♡

仲間の事なんて忘れて
ママの体に
溺れていまちようね♡

そそんな…
何て…

早く引き離さないで…

その子を
開放しなさい！

ばっ…

バシバシ…

んもう♡
危ないでしゅ♡

きゅっ…

まったく...この子に
当たったってしょうがない♡

魔法も使わず
直接攻撃なんて...
冷静な思考もできなく
なっちゃってるわね♡

とうとうらにに来るまで♡
唾液フェロモンを
吸いすぎちゃったみたいだね♡

全身がすごく敏感で
エッチなことされていって
思っちゃってるでしょ♡

もみっ♡

ちっちゃい...
私はそんな子で...♡

隠してたてだる♡
お股をひちまひち♡
濡らしちゃって
バレバレ♡

じわ...♡

このフェロモンは
エッチな本性を
持っている人ほど
より強く作用するの♡

はぁ♡

ダメっ...
力が入らないっ...

あなたは清楚そうに見えて
根はとってもエッチなのね...♡

クス♡
クス♡

その証拠に...
は...♡

ばた...♡

こんな簡単に
倒せちゃう♡

きゅあ♡♡♡

ドン♡

それじゃああなたも
私のものにしてあげよう♡

逃げなきゃいけないのに…
凄く気持ちいい……っ

おまんこに
尻尾を挿入して
中に媚薬エキスを
直接注入♡

これは人間の女の子を
サキュバスに変えてくれる
とっても素敵なエキスなの♡

やめめっ♡
離れてっ♡

男の子には赤子としての
女の子には淫魔としての
新たな生命を与えるのが
私の役目♡

サキュバスになれば
感度も魔力も倍増♡
常に発情状態の
素敵な体になれるのよ♡
楽しんでっ♡

中へ何か…
気持ちいいのが
入ってくるっ…

キュンっ♡

なにこれっ…
私の中の自分が
塗り変えられていくみたい…

どんどん全身が
敏感になって
くるでしょ♡

可愛いし喘ぎ声
もっとなんか
出していいのよ♡

ムクク…

頭真っ白になるくらい
気持ちいい♡♡

ハァ…

ブルブル…

もっとなんか…
もっと欲しく♡

んんん♡

おまんこキーンキーン
締め付けてきて
欲張りさんね♡

んんん♡

いいわよ♡
このままがっ濃いのを
奥に注ぎ込んであげる♡

気持ちいい♡♡♡
一気に上り詰めて
生まれ変わらなさい♡

あー♡♡♡
イク♡♡♡

来る♡♡
すっごく気持ちいい♡





はい…
セフィ様…♡
私今すっぴんへ
幸せな気分です…♡

満足してもらえて
良かったです♡

全身が性感帯に
なったみたいに
敏感でしょ？

んっ…♡
はい…♡

もの凄い量の魔力が
体の奥から溢れてくるのが
分かります…♡

キュン♡

やわ♡
やわ♡
やわ♡

やわ♡
やわ♡
やわ♡

それじゃ早速
そこで締めてる坊やの
お相手をしてあげなさい♡

ぷる

ぷる

やわ♡
やわ♡
やわ♡

はい…♡
分かりました♡



お姉さんね…
実はずっとキミと
セックスしたかったの…♡

はッ♡

はッ♡

冒険中は我慢しなきゃ
いけなかったから
すくくつらかったわ…♡

だけど今はもう
興奮が抑えられない…♡

はッ♡

今まで我慢してた分
めいっばい
搾り尽くしてあげる…♡

はう…♡

ほぅ…♡

はい♡
おちんちん捕まえた♡

もう絶対に
離さないからね♡

はあ♡

おちんちん
入るよ…♡

ズ

プ

びく♡





今度は抱きしめ合って
甘えんぼセックスしようね♡

そうそう♡
キュッてしがついて
ハコハコお上手だよ♡

はー♡

ううー♡

好き♡

うんっ♡お姉ちゃんち
キミのこと大好きだよ♡♡♡

はー♡

ちゃっ♡♡

ちゃう♡

れろ♡

れろ♡

へっ♡

ズキ♡

へっ♡

ばち♡

たち♡

まだ出ちやうどうっ♡
いいみっ♡
いっほい腰肉に出てる♡
一緒にいっ♡

あ♡

こんなに
求めてくれて
とっても嬉しい♡♡

はっ♡

んっ♡

お姉ちゃんが全部
吸収してあげるから♡
腰奥にザーメン
注ぎ込んで♡

もっときゅって
抱き寄ってきゅ♡♡





うふふ♡
初めてにしては
なかなか上出来
だったわよ♡

じゃあ
最後の仕上げ♡
私たち二人で
この手を完全に
堕としましょう♡

はっ…
はい…っ♡
セフィ様…♡

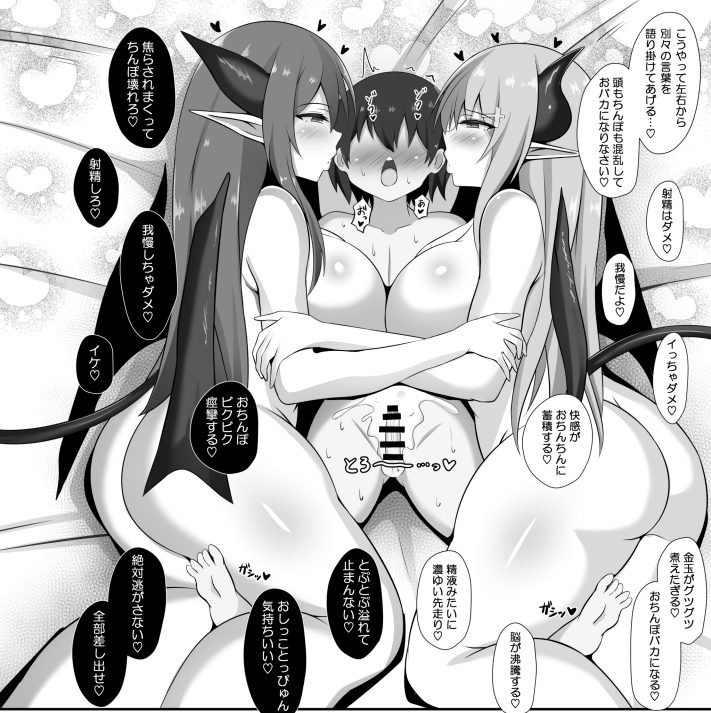


おちんちんにお口で
再勃起の魔法♡
またいつかい
出せるようにしてあげよう♡

キミのおちんちん
すごくおいし…♡

じゃあ私は
前立腺ペロペロで
お手伝い♡
うふふ♡回復中なのに
まだびゅっびゅしてる♡
元気いっぱいね♡

これは全快まで
しばらく時間か
かりそう…♡



こっちやって左右から
別々の言葉を
語り掛けてあげる…♡

頭もちんぽも混乱して
おバカになりなさい♡

射精はダメ♡

我慢だよ♡

いっちゃダメ♡

快感が
おちんちんに
蓄積する♡

金玉がグツグツ
煮えにさる♡

おちんぽバカになる♡

脳が沸騰する♡

精液みたいに
濃ゆい先走り♡

とぶとぶ溢れて
止まらない♡

おちんちんひゅん
気持ちいい♡

絶対泳がさない♡

全部差し出せ♡

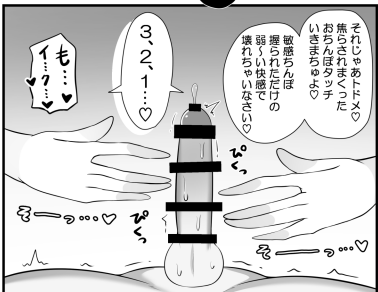
我慢しちゃダメ♡

射精しろ♡

焦らされまくって
ちんぽ壊れろ♡

イケ♡

おちんぽ
ビクビク
痙攣する♡



3、2、1…♡

も…♡
い…♡
っ…♡

それじゃあトドメ♡
焦らされまくった
おちんぽタッチ
いきまぢゅな♡
快感ちんぽ
握られただけの
弱く快感で
壊れちゃいなさい♡



頭の中
ぐちゃぐちゃ♡
そうそう
楽にしてあげる♡

あ…♡



数日後――

ほくろ♡ほくちゃん
どうでちゅかあ？

お姉ちゃん
魔法でこういう衣服も
作れるように
なったんだよ♡

魔力で作った
ビッチリスーツ♡
全身強制密着で
中に閉じ込められた子は
絶対に逃げられない♡

密着してるおかげで
お姉ちゃんの柔らかな感触と
全魔力が全身に
伝わってくるでしょ♡

ピチ♡

これでいつでも
一緒だね♡
私の可愛い
お洋服赤ちゃん♡

ピチ♡

精気を一瞬で
全力で搾り尽くし、
得られた精気から
魔力を生成…♡

その魔力を使った回復魔法で、
搾り取った直後に
一瞬でおちんちん全回復…♡

あ♡

これを間髪入れずに
何度も何度も繰り返す…♡

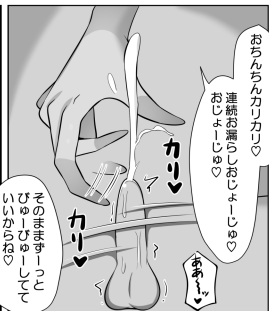
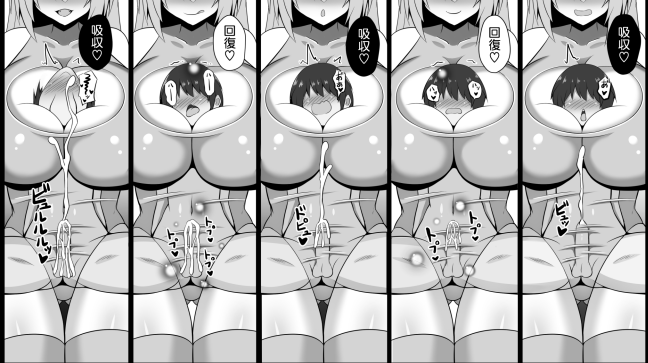
とろ…♡♡♡

クリ♡

クリ♡

ママの赤ちゃん専用の
快感の無限ループ♡

や♡



スィ
キュ
♡

そうそう♡次のあなたの
搾精トレーニングだけど
いい練習相手を
用意しておいたわ♡

ズギュー

[illegible]

ズキ

わあ……♡
すごく楽しみ……♡

あさなふにうしろにほころ



ズギューン

この子もすっごく
気持ちよさそうだし

ズギュ♡

セフィ様の元で
サキュバスになれて
本当に幸せです…♡

…っと、ゴメンねボクちゃん♡
お話に夢中でつい
手加減するの忘れちゃった♡

ちゅー

ゴメンなさいの
ちゅーでちゅよ♡

美味しい
精液タンクに
なれて
お利口さん
でちゅね♡

セフィ様の
糧になれて
良かったね♡

コ
ク
ク

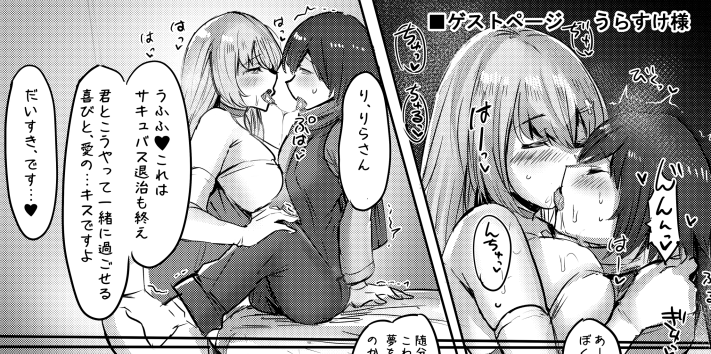


さあ♡これから
オスの奴隷赤ちゃんと

メスのサキュバス仲間を
どんどん増やして
いきましょーね♡

はい♡他の人間たちにも
この素晴らしい幸せを
教えて差し上げましょう♡

END



カッン…

さあ…リィラ♡
こっちよ…♡

この先に
次の搾精相手に
なってくれる子が
いるの♡

まあ…
こんな近くに…♡

カッン…

…ほのめく♡

さっきからそこで
私たちのことを
じーっと見てる子が
いるでしょ♡

この本の前で
おちんちんを膨らませながら
興奮しちゃって…♡

カッン…

自分が奥に
かかっていたとも知らずに
マヌケな子…♡

カッン…

はあん…♡
可愛い子…♡

この子も早く私の
メロメロ赤ちゃんに
してあげたいですう…♡

は…♡到着♡
もう逃げられないからね
ほくちゃん♡

これからそっちの世界で
ママたちがめいっばい
ほくを可愛がってあげる♡

お姉さんたちと一緒に
気持ち良くなり
なりましょね…♡

■奥付■

誌名: サキュバス奴隷化計画
～ご主人様サキュバスと元白魔術師のお姉さん～
サークル: ホワイトピンク
発行者: WaP(whiteandpink.wap@gmail.com)
Twitter: @white_and_pink
Pixiv ID: 4298363
発行日: 2019/12/31
印刷: ねこのしっぽ 様

それじゃあ、音声作品パートで
また会いましょう…♡

ホワイトピンク
White and Pink